



### 下多度地区概要

自治会数：11自治会 下多度地区人口：1,887人 下多地区世帯数：836世帯

※人口・世帯数は、下多度地区全数です。（令和7年4月1日現在）

## 地域のみんなで肩寄せあって

地区社協は平成25年に発足、13年目を迎えました。

少子高齢化が進み、下多度地区の人口は10年前から340人(15.3%)も減少して、4月1日現在1,887人となりました。

65歳以上の高齢者は709人、ほぼピークを迎えたと思われます。

高齢化率37.6%、これはこれからもずっと上昇を続けます。

福祉対策の行政に対する期待は大ですが、人不足や財源の不足で、なかなか期待通りには進みそうにありません。

私たちは、いずれ体力が低下して、高齢者だけの生活が困難になります。

自分が歳を重ねても元気で生活できるよう、まず“自助”努力をしなければなりません。

その上で、自分だけの生活が困難になったら、近くに住む近親者、ご近所、そして地域の住民の“共助”が必要になります。

地域のつながりを大切にしましょう。

地区社協の活動にもご理解をいただき、積極的に参加いただくようお願いします。

## 下多度地区社会福祉協議会とは

地区社協ってよくわからないという声を、何度か耳にしましたので、ご参考に活動の概要を記載します。

### 評議員

評議員は、下記の皆さんに就任をお願いします。任期は2年です。

### ○各種委員等

民生委員・児童委員 主任児童委員  
福祉推進委員 母子保健推進員  
青少年育成推進員 保護司 他

### ○団体代表者

自治会 サロン 下多度小学校  
PTA 消防団 交通安全協会  
地元企業 ボランティア代表 他

### ○有識者（上記の経験者等）

今年度就任いただいた評議員は、55名です。

### 運営委員

55名の評議員中、12名で運営委員会（役員会）を構成しています。

役員会は、年間6回ほど開催されます。

### 評議員会（総会）

年1回開催してします。

今年度は、5月4日に開催しました。

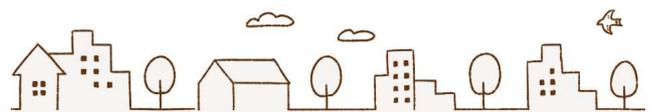
前年度の事業報告と決算の報告、今年度の事業計画と、予算案及び役員案を審議いただき、承認をいただきました。

### 運営

地区社協は、主に海津市社会福祉協議会の助成金等で運営しています。

基準は、自治会加入戸数(510戸)×500円で、今年度は255,000円の予定です。

地区社協は、6つの専門部会を中心に活動しています。それぞれの部会の活動内容は裏面をごらんください。



# 今年度 専門部会の活動予定

## ➤ しもたどフェスティバル部会

毎年、お盆の時期に、しもたどフェスティバル実行委員会の主催で実施されるステージショーや盆踊りなど、地域の皆さんの交流を図る行事に参画して活動します。

今年のしもたどフェスティバルは、8月14日(木)に開催されます。

ぬり絵・射的・ストラックアウト・輪投げ・スポーツ吹矢などを実施する予定です。

部会長 川添敏弘

## ➤ 防災対策部会

地域の皆さんに、防災意識を高めていただくための活動をします。

防災かわら版「災前を尽くす」を隔月発行し全戸配布します。

自治会のゴミステーションに防災ポスターを年3回交換掲示します。

また、避難所開設や運営方法の学習、防災研修会の実施なども検討します。

部会長 小林 春美

## ➤ 子どもの活動を豊かにする部会

子ども・保護者・子ども会・学校と連携し、楽しい遊びを通じて、地域の良さを再確認できる行事を実施します。

- ◇ 講師を招き、生物の多様性の勉強と、魚釣りや外来魚の駆除
- ◇ だんだん公園キャンプ場で、バーベキューと星空観察会
- ◇ お寺を利用して、地元の歴史の勉強と縁日

部会長 藤田 重紀

## ➤ 広域サロン部会

毎年9月頃、「一人暮らし高齢者の集い」を兼ね、南濃コミュニティセンターで「しもたどサロン」を開催します。

毎回100名ほどの参加をいただき、楽しいひと時を過ごしていただいています。



部会長 堀田みつ子

## ➤ 通学路安全確保部会

部員と地域の有志の皆さんがスクールガードボランティアとして、児童の登下校時に見守り活動を行います。



毎月、第1・第3水曜日の下校時は、重点活動日として活動します。

部会長 高木 正盛

## ➤ 生活支援部会

◇ 外出手段のない高齢者を通院や買い物のために“高齢者移送サービス”をしています。

◇ 民生委員の見守り対象の世帯を対象に、草刈りや簡単な庭木の手入れ、ゴミ出しなど、1時間程度でできる“ちょこっとお手伝い”を実施しています。

部会長 高木 康二

